

東北地方太平洋沖地震における対応について

今回の東北地方太平洋沖地震により、社会基盤を成す道路、河川、港湾、空港などの公共土木施設等が甚大な被害を受けております。

今後、迅速な復旧が必要となりますので、次のことについて、特段の措置を講じられますようお願いいたします。

1 公共土木施設等の災害復旧について

迅速な災害復旧対策を図るため、災害査定手続きの簡素化をはじめ、現地の判断による柔軟な対応が図れるよう、特段のご配慮をお願いいたします。

2 仙台空港関連施設の災害復旧について

国管理の仙台空港と一体的に機能を発揮する重要な公共施設である仙台空港鉄道及び仙台空港ビルの両施設に対して、公共土木施設の災害復旧に準じた支援措置をお願いいたします。

(参考)

仙台空港鉄道及び仙台空港ビルの早期復旧に向けた支援について

【仙台空港鉄道株式会社】(3月16日現在)

要望事項： 仙台空港鉄道(株)の被害に対する災害復旧事業に係る更なる国の支援

- (1) 被災状況 : トンネル部が冠水,擁護壁等は倒壊,ひび割れ等発生。通信施設,電気施設はほぼ壊滅
- (2) 損害額(概算) : 現在,被害調査に着手。甚大な被害額と想定
- (3) 建設時の補助状況
 - 建設事業費 : 約330億円
 - 国庫補助 : ニュータウン鉄道等整備事業費補助
 - 自治体補助 : あり
- (4) 現在の災害復旧時の補助制度
 - 根拠法 : 鉄道軌道整備法第8条第4項
 - 事業主体 : 鉄道事業者
 - 補助率 : 国25%以内,自治体25%以内,残りを会社負担

【仙台空港ビル株式会社】(3月16日現在)

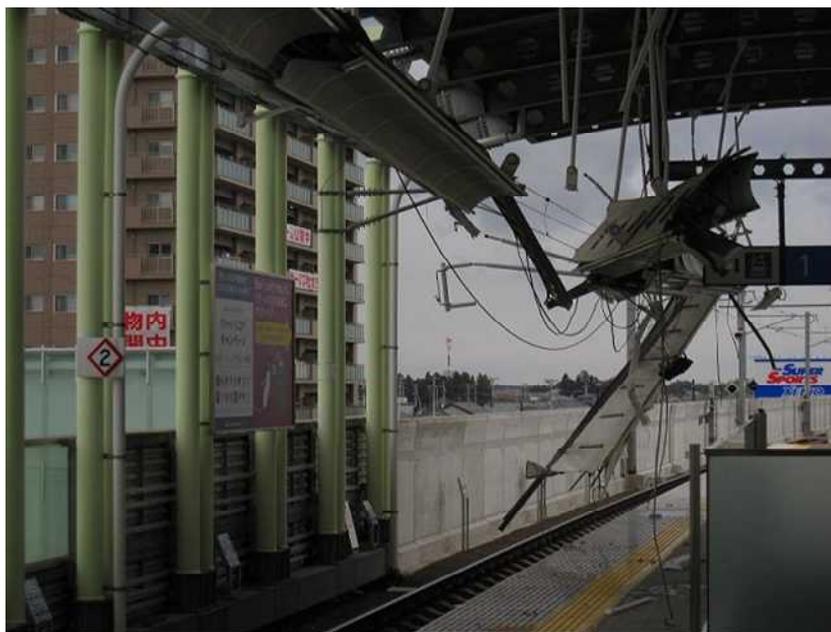
仙台空港ビルは,ターミナル機能とともにC I Qなど空港運営に不可欠な機関が入居

要望事項： 仙台空港ビル(株)の被害に対する災害復旧事業に係る国の支援

- (1) 被災状況 : 空港ビルの中2階まで浸水しており,1階部の電気設備,受変電設備,ボイラー・空調設備,消防設備等機械電気設備は全滅状態
- (2) 損害額(概算) : 現在,被害調査に着手。甚大な被害額と想定
- (3) 建設時の補助状況
 - 建設事業費 : 約195億円(国庫補助:なし)
- (4) 災害復旧時の補助状況
 - 補助制度なし

《仙台空港鉄道株》

上：仙台空港駅側からのトンネル部 下：杜せきのした駅ホーム部



《仙台空港ビル株》

上：滑走路側からの空港ビル 下：空港ビル2階の事務室内

